

# 酸味が少なく糖度が高い ニホンスモモ新品種「ハニービート」

温室効果ガス

農薬

肥料

有機農業

その他  
(労働生産性)

生産 品目：ニホンスモモ

## 技術の概要

ニホンスモモの主要品種「ソルダム」や「サマーエンジェル」よりも成熟期が約10日早い「ハニービート」を育成した。「ソルダム」と比べて、糖度が高く、酸味が少ない（pHが高い）ため、食味良好である。

品種	収穫盛期	果実重 (g)	糖度 (%)	酸度 (pH)
ハニービート	7月12日	128	15.5	4.4
サマーエンジェル	7月21日	149	16.0	4.0
ソルダム	7月23日	129	13.3	3.8

農研機構果樹茶業研究部門（茨城県つくば市）における2014～2016年の平均値

## 効果

### ◎ニホンスモモでは早い収穫期で、消費・流通期間の拡大と労力分散に貢献

酸味の少ないニホンスモモ品種はまだ少なく、「サマーエンジェル」などの中生以降（収穫盛期が7月20日前後）の品種がほとんどである。「ハニービート」は、これらよりも10日程度早くから収穫可能であり、酸味が少ないニホンスモモの販売時期を早め、消費拡大と労力分散に貢献できる。



## 導入の留意点

### ・成熟期に降雨が多いと裂果が発生

成熟期（つくば市では6月下旬から7月上旬）に降雨が多くなる地域では、「貴陽」などで行われている傘かけ栽培を行う事が望ましい

## その他（価格帯、研究開発・改良、普及の状況）

- 価格帯
  - ・苗木1本あたり1,000円～2,000円
- 改良・普及の状況
  - ・2022年までに苗木2,023本販売
- 適応地域
  - ・全国のニホンスモモ栽培地域で栽培可能

## 関連情報

プレスリリース：酸味の少ないニホンスモモ新品種「ハニービート」（平成30年）

